

目標設定シート (2009年度)

部局と評価項目・要素

対象部局	統括部局：学長室	担当部局：学長室
大項目	2 人権教育・人権問題（研究科）※記述内容は学部と同じ。	
中項目		
小項目	2.0.1 人権教育は、本学の使命・目的に照らして適切に行っているか。	
要素	(KG1) 方針、実施内容 (KG2) 人権意識の涵養とその現状	
小項目	2.0.2 人権問題への対応を適切に行っているか。	
要素	(KG1) ハラスメント防止のための措置の適切性 (KG2) セクシャル・ハラスメント防止への対応 (KG3) アカデミック・ハラスメント防止への対応 (KG4) その他ハラスメント防止への対応 (KG5) 人権侵害の防止とその対応	

○2009年度からの目標

1. ミッションステートメントにふさわしい新たな人権教育の基本方針を明確化する。
2. 新たな人権教育の基本方針の検討を踏まえて、人権に関する意識を涵養する教育を実践する。
3. 学内において人権教育を担う教職員の育成をふまえた人権文化をはぐくむ環境を整備する。

○指標

1. 新たな人権教育の基本方針の明確化を目指して、学長室と人権教育研究室との定例検討会を開催する。
2. 人権問題講演会や研究会をフィルムセッション、写真展、トークと聴衆との双方向的なトークセッションといった学生に親しみやすい形式で行うようにするとともに、時代の流れに対応した新しい人権教育科目を拡充する。
3. 学生（特に新入生）に対して、啓発パンフレットを配布し、人権教育科目の履修を督促する。教職員に対しては、大学主催の人権問題講演会への積極的な参加を奨励する。